公益財団法人川崎市生涯学習財団
令和４年度　**事　業　報　告**

公益財団法人川崎市生涯学習財団が定款第４条に基づき実施した令和４年度の事業実績は以下のとおりである。
令和４年度は、引き続きコロナ禍にはあったが、徐々に規制が緩和され、感染症の影響下における対応・対策を講じながら、計画通り事業を実施した。

Ⅰ　公益目的事業

１　生涯学習に関する学習機会及び情報の提供並びに活動支援事業（公1）

（１）生涯学習に関する学習機会提供事業（定款第４条第１項第１号）
①かわさき市民アカデミー協働事業
「かわさき市民アカデミー」は、高い専門性を備えた継続的で系統的な学びの場であり、川崎市が全国に誇れる市民大学である。当財団は、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミーとの協働事業として、会場の確保や事業広報等で協力し、その活動を支援している。

ア）会場の確保
生涯学習プラザ施設提供　　６７３件
新百合トウェンティワンホール施設確保　　１３６件　３,６４８千円

イ）事業広報協力
受講生募集チラシ印刷及び新聞折込み費支援　２回（前・後期）２,６６１千円

ウ）三者連絡会議の主宰
かわさき市民アカデミーの運営について共通理解を図ると共に、課題解決に向けた協議を行う場として、川崎市生涯学習財団、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー、かわさき市民アカデミー学長・副学長による三者連絡会議を主宰した。

	４年度	３年度	２年度
回　数	3	4	4

【参考】
「かわさき市民アカデミー」
ア）会員・聴講生の受講者数（延べ受講者数）

	４年度	３年度	２年度
会　員	3,817	3,748	1,943
聴講生	1,870	1,726	849
合　計	5,687	5,474	2,792

イ）講座・ワークショップ等開設数

	４年度	３年度	２年度
講座等開設数	106	105	55

ウ）主要行事

○開講式

	４年度	３年度	２年度
参加者数	62	139	中止

○フェスタ’２２

	４年度	３年度	２年度
参加者数	495	中止	中止

○受講生のつどい

	４年度	３年度	２年度
参加者数	88	52	中止

②青少年学校外活動事業

ア）川崎市青少年地域間交流事業

川崎市の子どもたちが、友好自治体等との交流を通して豊かな自然や文化等にふれ、地域の人々との友好交流を深め相互理解を促進することにより、心身ともに健全な青少年を育成することを目的として、「ふれあいサマーキャンプ」と交流自治体である古座川町の青少年受入を実施している。

川崎市教育委員会、一般財団法人川崎教職員会館、当財団の三者主催による事業であり、市内青少年関係団体、学校関係団体、行政関係者等を委員として構成する実行委員会を組織している。当財団は、実行委員会の事務局として、交流事業の企画立案等の事務を担っている。

令和４年度については、感染予防対策を徹底しながら岩手県花巻市、長野県富士見町、和歌山県古座川町、島根県益田市の４コースで実施していく方向としたが、５月に古座川町から交流中止の連絡を受け、３コースで実施した。また、古座川町の受入事業も中止となった。

○ふれあいサマーキャンプ

	４年度	３年度	２年度
参加者数合計	７５	中止	中止
ア　岩手県花巻市	１９	中止	中止
イ　長野県富士見町	３７	中止	中止
ウ　和歌山県古座川町	中止	中止	中止
エ　島根県益田市	１９	中止	中止
引率者合計	２０	中止	中止

○交流自治体（古座川町）の青少年受入

	４年度	３年度	２年度
受入児童数	中止	中止	中止

イ）キッズセミナー

認定NPO法人教育活動総合サポートセンターとの連携・協力事業として、小学校３年生から６年生を対象に、夏季休業中に体験活動等を通して新たな興味・関心を喚起しながら、学習活動の充実を図ることを目的に実施している。

令和４年度については、市立小学校の夏季休業開始に合わせ４日間１６講座を開催した。

期　間：令和４年７月２５日(月)～７月２８日(木)の４日間
内　容：国語など１６講座
対　象：生涯学習プラザに通うことのできる市内在住の小学校３年生から６年生
講　師：主に認定NPO法人教育活動総合サポートセンターに登録している教職経験者

	４年度	３年度	２年度
受講登録者数	２４１	３１６	１６
延べ受講者数	４６３	６６１	２９

ウ）子ども陶芸教室

生涯学習プラザ陶芸室で陶芸を学ぶ市民（陶芸教室受講生）のボランティア活動を促進するため、学校の夏季休業期間に小学校５年生～中学校２年生を対象に実施している。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染予防対策として定員を１５名に制限して実施した。

	４年度	３年度	２年度
参加者数	１５	１５	中止

③生涯学習プラザ施設提供事業

生涯学習プラザの施設(会議室、活動室、フィットネスルーム、多目的ルーム等)を年間にわたって広く学習機会の場として貸館提供している。

令和４年度についても、引き続きコロナ禍であったが、施設・設備の整備・充実により「施設が新しくなった」「使いやすくなった」と好評で利用件数合計は８，１３５件となり、これまでの最高件数となった。

	４年度		３年度	２年度
	件　数	稼働率 (有料稼働率)	件　数	件　数
401大会議室	４６６	44.5% (15.6%)	３９２	２７０
301会議室	５０３	48.0% (15.4%)	４７５	２９８
303会議室	４６２	44.1% (29.4%)	４３８	３１３
201会議室	４４８	42.7% (24.5%)	３７３	２９０
202会議室	５５５	53.0% (38.7%)	４７１	３３５
101活動室	５８９	56.2% (52.0%)	５５８	３９７
B１実習室	３１６	30.2% (-)	３１８	２１４
402 フィットネスルーム	１，６３４	78.0% (60.4%)	１,５３７	１,００２
302多目的ルーム	１，６０７	76.7% (72.6%)	１,５８９	１,１８３
203活動室	１，５５５	74.2% (64.2%)	１,４８０	１,０８０
合　計	８，１３５		７,６３１	５,３８２

※各会議室、101 活動室、B1 実習室の利用件数は午前・午後・夜間を各１件として積算。

※402 フィットネスルーム、302 多目的ルーム、203 活動室は２時間単位を１件として積算。

（成果・課題等）

・かわさき市民アカデミー協働事業については、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあるがコロナの影響前の水準には戻っていない。新聞折込による広報は、経費上昇にあっても部数など従来どおりを維持した。

・川崎市青少年地域間交流事業については、「令和４年度『ふれあいサマーキャンプ』実施上のガイドライン」に沿って感染防止対策を図り、４コース（花巻市・富士見町・古座川町・益田市）で実施することとなった。しかし、５月下旬に古座川町より今年度の事業中止の申し入れがあったことで、派遣・受入ともに中止とし、３コースでの実施となった。また、感染防止のため、地元との交流は中止となったが、天候に恵まれ、充実した内容で３年ぶりに派遣事業を実施することができた。
次年度については、引き続き感染防止対策を図りながら、４コースでの派遣事業と古座川町の受入事業の実施予定で準備を進めている。

・キッズセミナーについては、当初２１講座で募集したが、今年度は申し込み数が特に少ない講座については開催しないことを定めていたため、５講座を中止し１６講座を実施した。なお、子ども陶芸教室については、新型コロナウイルス等感染症の対策を取りながら、計画通り実施した。

・プラザ施設提供事業については、前年度に引き続きコロナ禍であったものの、施設・設備を充実したこと（302多目的ルームの壁面全面改修、402フィットネスルームの暗幕・レースカーテンの全面改修、陶芸室の空調整備、201会議室の椅子７２脚の全面交換等）により、「施設が新しくなった」「使いやすくなった」とたいへん好評だった。また、毎月実施していた館内整備日の作業日程を調整することで年間７回に抑え、その分を利用日に置き換えたことも利用件数の増につながった。

（２）生涯学習に関する活動支援事業（定款第４条第１項第２号）

①シニア活動支援事業

シニア世代を対象に、これまで培ってきた経験や知識及びかわさき市民アカデミー等で学んだ学習成果を、活力ある地域社会づくりや学校支援に生かすことを目的に実施している。

ア）生涯学習ボランティア養成・派遣

ICT 活用ボランティア育成講座を市からの委託で基礎編・実践編を各１回実施した。

（ボランティア養成講座）

	４年度	３年度	２年度
講座修了者合計	４８	３２	８
小学校PC活用授業ボランティア	１１	５	８
ICT活用ボランティア	３７	２１	－
保育ボランティア	中止	６	中止

（ボランティア派遣）

	４年度	３年度	２年度
派遣延べ人数合計	１４２	１４７	１３４
小学校PC活用授業ボランティア	４４	６６	１０７
保育ボランティア	０	中止	中止
環境学習ボランティア	８０	６４	２４
陶芸ボランティア	１８	１７	中止

イ）市民アカデミー地域協働講座

学習した知識・経験を活かし地域貢献をめざす目的で、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミーと協働で大学等高等教育機関・地域団体・企業等と連携した講座、ボランティア活動につなげる講座等を開講している。

令和４年度については、受講生増をねらい、これまで５回連続講座としていた短期講座の一部を３回連続講座とし、オンライン・オフライン併用で実施した。

			４年度	３年度	２年度
参加延人数合計			３２５	２５９	１２４
	前期	講座数	５	５	５
		参加延べ人数	１８４	１４９	中止
		A 「0歳～2歳の子育て」応援講座（短期…3回） B 「認知症」を最新医学から学ぶ（短期…5回） C 傾聴ボランティア養成講座（長期） D 地域社会に貢献している川崎の会社と人々　その２３（長期） E シニア世代が安心して楽しく過ごすためのマネー術（短期…3回）			
	後期	講座数	５	４	６
		参加延べ人数	１４１	１１０	１２４
		A 発達障害を理解し、支援する（短期…5回） B 「新型コロナウイルス感染症」を最新医学から学ぶ（短期…5回） C 脱炭素型ライフスタイルへの転換を始めよう（短期…5回） D 地域社会に貢献している川崎の会社と人々　その２４（長期） E ロマンスカーミュージアムを軸とした小田急電鉄のまちづくり（短期…3回）			

※長期は10回、短期は3回または5回の講座

ウ）シニア活動講演会

シニア世代が地域でいきいきと活動し生活するための課題について考える機会とすべく、中原市民館との共同主催事業として講演会を開催している。

令和４年度については、オンライン・オフライン併用により実施した。

開催日：令和４年９月２９日（木）
テーマ：「どうつくる？持続可能な社会～新型コロナとSDGs」
講　師：室山 哲也 氏

	４年度	３年度	２年度
参加者数	７７	６６	１０４

②その他支援事業

ア）ランチタイムロビーコンサート

市民の音楽活動への支援と鑑賞の機会として、市内を中心とした音楽活動に取り組むグループ等を対象に、生涯学習プラザ１階ロビーを演奏会場として定期的に提供している。

令和４年度については、新型コロナウイルス等感染防止対策をしながら当初予定した回数を実施した。

	４年度	３年度	２年度
開　催　数	１２	９	５
延べ来場者数	４９５	３６０	２１５

イ）ミミケロ子育ておしゃべり広場（旧：なかはらママカフェ in 生涯学習プラザ）

中原区役所との共同主催事業として、生涯学習プラザ１階活動室及びロビーを子育て中の市民が気軽に立ち寄り交流できる場として提供し、区の子育て施策推進に協力している。

令和４年度については、新型コロナウイルス等の感染拡大防止対策をしながら、当初予定した回数を実施できた。

	４年度	３年度	２年度
開　催　数	１０	９	５
延べ参加者数	１６８	１２２	１３３

（成果・課題等）

・生涯学習ボランティア養成については、PCボランティアで定員を上回る応募があった。昨年度に引き続き市の委託を受けて実施した「ICT活用ボランティア育成講座」は昨年度より定員を増やし基礎編と実践編でそれぞれ１回実施した。
ボランティア派遣では、前年度から開始されたGIGAスクール構想に伴う学校の対応が過渡期ということからPCボランティアの依頼が低迷したと思われる。その中で、１年生はパスワードを覚え自力で入力できるようになるまでのフォローに需要があると思われた。次年度はこの活用例を周知し学校からの依頼件数の増加を図りたい。環境学習ボランティアについては前年度を上回る活動実績となった。

・市民アカデミー地域協働講座については、これまで５回の連続講座として実施していた短期講座の一部を３回に設定し直して実施した。受講料が安く気軽に受講できる講座になったことで受講生増加につながった。今後もより興味を持てる講座テーマの設定により受講者増につなげたい。

・シニア活動講演会は、オンラインを併用し、会場定員90名・オンライン定員90名の計180名の募集定員で実施した。元NHK解説員としての経験から、気候変動・SDGsなど、難しいテーマを大変わかりやすく聞かせていただき、参加して良かったとの感想が多く寄せられた。

・ランチタイムロビーコンサートについては、新型コロナウイルス等感染症の拡大防止対策として、マスクの着用、手指の消毒、検温への協力を依頼するとともに、飛沫防止ビニールシートの設置、鑑賞人数の制限、入り口での検温など感染防止対策をしながら予定通り１２回実施した。次年度は人数制限を解除し、多くの方々に鑑賞いただけるよう努めたい。

・ミミケロ子育ておしゃべり広場については、中原区役所と連携を図りつつ、新型コロナウイルス等の感染拡大防止対策を行いながら、計画通りの回数を実施できた。

（３）生涯学習に関する情報収集、情報提供及び調査研究事業（定款第４条第１項第３号）

①生涯学習情報の収集および掲載並びに学習相談

市民に幅広く情報の提供を行うため、生涯学習に関わる施設・諸事業や人材・団体等の情報収集を行い、当財団ホームページ「かわさきの生涯学習情報」に掲載している。これらをもとに市民からの生涯学習に関する相談にも対応している。

令和４年３月 21 日をもって、まん延防止等重点措置を終了する旨の公示が行われ、イベントの開催制限が徐々に緩和されるなど、各種団体や機関で行われる講座やイベントが復活し始めた。それらの開催情報を丁寧かつ積極的に収集することで、前年度の「かわさきの講座・イベント情報掲載件数」を大きく上回ることができた。また、当財団ホームページへの掲載以外に、情報元の団体が希望する場合には、神奈川県情報システム「プラネットかながわ」に情報を提供した。

令和 4 年度は、財団の WEB サイトで掲載している「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」の平成30年度登録分の更新時期にあたり、登録人材や団体に働きかけ、情報を更新することに努めた。市内各施設に配架しているパンフレット等による周知だけでなく、ごえん楽市（市民活動センター主催）に参加し、直接各種団体に情報掲載を働きかけたこと等も、登録件数の増加につながった。

	４年度	３年度	２年度
講座・イベント情報掲載数	２,５２７	２,１６１	１,６２３
指導者・人材情報掲載数	２９７	２７３	２５１
団体・グループ情報掲載数	２９９	２７５	２５１
生涯学習関係相談件数	９２	７７	４４
「ﾌﾟﾗﾈｯﾄかながわ」情報提供数	６１０	５２６	３８９

②生涯学習情報誌による情報提供

生涯学習情報誌「Stage Up(ステージアップ)」により市民や団体・グループの活動、財団や市民アカデミー主催の講座やイベント、生涯学習関連施設等を紹介し、生涯学習に関する周知と啓発を図った。

	４年度	３年度	２年度
発行部数（Ａ４判　８ページ）	１回7,500部	１回5,000部	１回5,000部
発行回数	年４回(季刊発行)	年４回(季刊発行)	年４回(季刊発行)
配布先数　生涯学習関連施設及び金融機関などの民間施設	７４０	７４０	７５０

③ICT 活用による情報提供

当財団のホームページは「ア　個人や各種団体が行う生涯学習情報の収集・発信」、「イ　財団が行う生涯学習情報の発信」、「ウ　生涯学習に取り組む場(プラザ貸館等)の情報発信」が主な内容であるが、ICT の特性のひとつである「多様で大量の情報を収集、整理・分析、まとめ表現することなどができ、カスタマイズが容易である」という強み生かして、その時々に必要だと思われる情報を収集・整理し「特集」として情報を提供することに力を入れた。更新を重ねることで常に新しい情報の提供を心がけ、水遊びやバーベキューができる「夏バージョン　大きな公園・特徴のある公園」やウオーキングコースを集めた「川崎のコースマップ」を扱った。特に「川崎市内『お花見・イベント』情報」は、3 月 1 日から 29 日までの約１か月間で 2,095 ページビューを記録し、財団ホームページの全コンテンツで最多の閲覧となった。

ア）ホームページの活用

	４年度	３年度	２年度
更 新 回 数	１,３８４	１,２９３	１,６６８
セッション数	２６３,４３４	２１５,５８４	１６７,０８９

イ）メールマガジンの登録・配信

	４年度	３年度	２年度
配信回数	１２	１２	１２
登録者数	２８５	２７４	２５９

④その他の情報提供

ア）かわさき FM による情報提供

毎月第１木曜日を基本にかわさき FM に出演し、財団や指定管理施設、市民アカデミー等の最新情報を市民に提供している。

	４年度	３年度	２年度
出演回数	１２	１２	９

イ）ごえん楽市

公益財団法人かわさき市民活動センターが主催する「ごえん楽市」で財団の活動や生涯学習に関する情報を市民や活動団体等に提供している。

令和４年度については、10 月 1 日に公益財団法人かわさき市民活動センターと中原市民館を会場に対面で開催され、当財団はパネル出展で参加した。また、10 月 31 日までの１か月間は公益財団法人かわさき市民活動センターのフリースペース場でパネル展示をした。

ウ）市民活動ポータルサイト

公益財団法人かわさき市民活動センターが運営している「かわさき市民活動ポータルサイト」に登録更新し、財団の情報を公開した。財団ホームページにリンクしており、広報活動の一環として今後もつなげていく。

エ）地域情報誌等のメディアの活用

他団体のホームページや情報誌、地域情報誌等に情報を提供して事業の周知を図っている。

令和４年度は、スポーツ教室（ウォーキングサッカー）や子ども陶芸教室といった事業にケーブルテレビ「イッツコム」の取材が入った。

⑤生涯学習情報に関する調査・研究事業

生涯学習に関する調査研究のため、毎月１回（８月を除く）広報推進会議を開催し、収集した情報や情報収集の方法について分析している。そのほか、情報誌（Stage Up）の編集会議なども行い、生涯学習情報を広く市民の皆様に丁寧かつ迅速に提供できるよう検討を続けた。

（広報推進会議）

	４年度	３年度	２年度
回数	１１	１１	１２

（ウェブアクセシビリティの対応）

誰もが利用しやすいホームページをめざし、最新の基準である JIS　X8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針－情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第 3 部：ウェブコンテンツ」の適合レベル AA 準拠を維持することができた。

（成果・課題等）

・生涯学習情報誌「Stage Up（ステージアップ）」は、季刊の情報誌として年４回各7,500部を発行し、市民にとって身近に感じられる市内で活動するグループ・団体、市内の生涯学習関連施設を紹介した。また、COLORSかわさき展の開催趣旨に賛同し、令和４年度から表紙に出展作品を使用させていただいたところ多くの反響があり、これまでより幅広い層に情報誌を手に取っていただくことが出来た。

・ホームページの活用については、泳力向上プロジェクトの業務委託を受けたことでセッション数の目標値を大幅に超える伸びとなった。また、水泳教室の募集期間以外も、すべての月において過去最高のセッション数を記録したことは、今までの来訪者以外の新規来訪者の増加を示している。
「掲載日や更新日を明確化する」「申し込みの締切日のみ赤字にする」といった掲載方法をルール化することで、来訪者が必要とする情報を分かりやすく提供した。
「花見ができる場所」「水遊びができる公園」「ウォーキングのコースマップ」など、新たな切り口で情報を集め、特集として提供するなどして新たな来訪者を開拓した。

・かわさきFMの放送については、前年度同様にスタジオ内の人数制限が実施されたこともあり、なるべく１回の放送で１つの事業を紹介することとし、担当者一人で出演した。文化教室・スポーツ教室・陶芸教室・アカデミー講座など、各種事業内容を丁寧に紹介することで効果的な広報につながった。

２ 生涯学習関連施設管理運営事業（公２）

（１）指定管理２施設の管理・運営（定款第４条第１項第４号）

川崎市の指定管理施設をＮＰＯ法人等と共同運営事業体を構成して、適切な施設運営により生涯学習の裾野を拡げている。

＜大山街道ふるさと館＞指定管理期間：平成３１年４月１日～令和６年３月３１日

令和４年度は第４期指定管理期間の４年目。認定 NPO 法人教育活動総合サポートセンターとの共同運営事業体で管理・運営を行った。

二子・溝口は江戸期、東海道の脇往還（大山街道）の宿場町として大いに賑わった古い歴史をもっている。ふるさと館は、こうした大山街道に関わる地域の歴史、民俗に関する資料やゆかりの文化人の作品展示を行うとともに、大山街道や高津地域等に関する文化講演会や講座を開催し、高津区民はもとより川崎市民の子供から高齢者までを対象に、地域の生活・文化などの理解と地域への愛着心を高めることに努めている。これまでの講座等を継承・発展させ、施設面での改善等も進めている。

令和４年度は、開館３０周年の節目の年であり、様々な記念事業を展開し注目を集めた。また、新型コロナウイルスの影響が続く中、感染症対策を行いながら、可能な限り各種事業を実施した。

ア）施設利用状況　※4/11～5/31 臨時休館

	４年度	３年度	２年度※
貸館利用者数	３６，４０４	２９,７６８	２１,６１５
貸館利用件数	２，３６１	２,０４４	１,４６４
総利用者数	６４，０６８	５９,６６８	４７,６３２

イ）展示室入場者数　※4/11～5/31 臨時休館

	４年度	３年度	２年度※
延人数	１１，７５５	８,０３５	６,４０１
開室日数	３３９	３４１	２９０

ウ）事業実施状況

◆博物館事業	４年度	３年度	２年度
常設展入場者数			
大山街道－二子･溝口宿－ ～ふるさとの歴史･民俗･生活展～	２，３３０	１,７１９	２,１７３
企画展入場者数			
第1回　4月29日～6月8日 「さとう菊夫作品展」	１，２８７	２,０７７	１,９３２
第2回　6月10日～6月12日 「ふれあいクラブ高津　趣味の作品展」 ～高津区老人クラブ連合会作品展示～	５２５	中止	中止

第3回　6月18日～8月28日 「のぞいてみよう昔のくらし　昭和から平成へ」 （市民ミュージアム主催、当館共催）	３，０６２	２,２０７	―
第4回　9月3日～12月25日 「大山街道と二子・溝口　−大山まいり・商い・文化−」	３，４７１	１,６７３	１,９７６
第5回　3月3日午後～3月9日午前 「地域が創出するカルチャー展」 ～趣味が創り出す美と感動の世界～	１，０８０	３５９	３２０
企画展記念講演会			
第3回企画展　記念講演会　7月9日 「高度経済成長期の川崎　−くらしの変化を探る−」	２４	３４	３７
第4回企画展　記念講演会　11月3日 「大山街道と大山まいり　−二子宿・溝口宿のにぎわい−」	３４	３１	３３
ミニ企画展（スロープ展示）			
大山街道宿場めぐり展 ①「下鶴間」4月1日～4月30日　②「国分」3月1日～3月31日			
切り絵展(青木幸夫氏) ①「生きている」5月1日～6月30日 ②「心に留まったものたち」11月1日～12月25日			
ふるさと館開館30周年企画 ①7月1日～8月31日　開館30周年記念事業紹介、開館記念式典の様子など ②9月1日～10月31日　わたしが好きな大山街道・高津のまち(絵) 写真でみる大山街道・高津のまち(写真)			
ミニ市民ギャラリー 「高津区を走る鉄道の日常（エゾゼミ電車区）」1月5日～1月30日 「高津パステル作品展（高津パステル）」2月1日～2月13日 「パステル火曜会作品展（パステル火曜会）」2月15日～2月27日			
「濱田庄司パネル展」3月3日午後～3月9日午前			
オリジナルDVD放映「魅力がいっぱい大山街道～二子・溝口をあるく～」等			
収蔵品（古文書等）の収集、保存・管理、活用			
大山街道なんでも相談（レファレンス対応、展示案内、資料提供等）			

◆歴史文化探究事業	４年度	３年度	２年度
街道学習講座「なるほど！歩いて楽しい大山街道」			
春季　①4月30日　②5月14日　③6月4日	延べ８４	延べ３１	中止
秋季　①10月1日　②10月22日　③11月5日	延べ８４	中止	延べ６９
ふるさとまち歩き講座			
第1回　5月21日 「水の歴史をしのぶ道～久地方面を歩く～」	２５	２５	次年度へ延期
第2回　11月12日 「久末を歩く」	２２	次年度へ延期	―
ふるさと探究講座			
第1回　12月18日 「江戸・明治期に発展した高津の地域医療～蘭方医太田家・漢方医岡家の活躍～」	３４	３６	３７

第2回 12月24日 「高津小学校学舎創設150周年にあたって～育まれた歴史と文化の移り変わり」	４１	３４	３８
第3回 1月14日 「明治時代、上田家の醤油醸造業」	３０	２９	３８
子ども大山街道探検クラブ	延べ１４１ (15)	延べ１７４ (24)	延べ５９ (13)
活動内容:大山街道の探検、二ヶ領用水清掃、夏休み自由研究、ムサシボウル訪問など年13回開催 ※高津図書館での子ども探検クラブ作品展示会は6/23～7/4に開催(高津図書館共催)			
ふるさと子ども出前授業	３９５	３７９	３３５
東高津小(7/6)、坂戸小(―)、久地小(―)、久本小(―)、高津小(2/21)			
小中学生のためのふるさと発見講座 「昔のくらしを調べよう」8月6日	4	5	2
夏休みキッズウィーク	２８１	２２４	１２
自由研究等の課題学習支援 7月31日～8月31日			
キッズセミナー in ふるさと館	中止	延べ24 (6)	延べ12 (4)
「社会科ふしぎ発見」久地円筒分水の模型を作ろう			

◆地域活性化事業	４年度	３年度	２年度
秋のふるさと館まつり (9月23日)			
「青空マーケット」「青空ステージ」「ダンス」「こども縁日」「クイズラリー」「ワークショップ」「開館30周年記念 絵や写真の展示」等	来館者 ３，６９０	中止	中止
開館30周年記念式典 (9月23日) 参加者：３４人 高津区長、ふるさと館サポーターズクラブ代表、運営懇談会委員、指定管理者理事長、歴代館長など関係者が出席し、ふるさと館30年の歩みを振り返る機会とした。			
春のふるさと館まつり (3月5日)			
「青空マーケット」「ミニコンサート」「濱田庄司パネル展示」「第5回企画展」「クイズラリー」等 まちの企画室事業「益子焼陶器市」「益子焼陶芸づくりワークショップ」「濱田友緒氏講演会」「光る泥団子コンテスト」「アートdeミュージカル」とのタイアップ	来館者 ２，１７６	中止	中止
高津区民祭 (7月) への参加・協力			
本部会場として施設提供(区民祭中止)			
まちのマイスター体験講座			
第1回「―」	中止	中止	中止
第2回「―」	中止	中止	(漢方)２０
第3回「世界の珈琲のみくらべ」	次年度へ延期	次年度へ延期	次年度へ延期
ぶらり散歩			
二子の散策と「老舗料亭やよい」訪問 10月10日	２２	２２	２２
みちまちラウンジ事業 (談話室開放、書棚整備、印刷機設置など)			

地域連携・学習支援事業（校外学習受入、講師派遣、ベルマーク収集、廃油回収協力など）			
大山街道地域コーディネーターとの連携			
地域コーディネーター連絡会議　7回			
大山街道ふるさと館サポーターズクラブとの連携			
サポーターズクラブ役員会、総会など　役員会1回･総会1回			
寄席・落語膝栗毛 in 大山街道ふるさと館			
第1回寄席　落語膝栗毛　4月16日	４２	３７	中止
第2回寄席　落語膝栗毛　8月27日	５２	４４	３４
第3回寄席　落語膝栗毛　12月17日	５１	４５	４３
高津第一社協との連携			
ふるさと館食堂(福寿草の会会食会)後援	実施なし	実施なし	実施なし
川崎ウオーキング協会との連携			
ウオーキングステーション	１，２６８	１,８０７	１,４６８

◆自主事業	４年度	３年度	２年度
大山街道関連物品等の販売			
大山街道ガイドブック「訪ねて楽しい大山街道」の販売及び委託販売	１３９部	１３１部	１４０部
その他冊子販売、書籍・物品（手ぬぐい）の受託販売			

(成果・課題等)

・コロナ禍が続く中、感染拡大防止の対策をとりつつ、可能な限り各事業を実施した。

・令和４年度は、開館 30 周年の節目の年として、年間を通じて多彩な 30 周年記念事業を展開し、秋・春のふるさと館まつり、記念企画展などで注目を集めた。その結果、展示室入場者は前年比 146%、貸館利用者は前年比 122%と大幅増を記録した。

・貸館については、好調に推移し、当館として過去最多であった昨年の 2,784,400 円を更に大きく上回る 3,128,610 円となり過去最高の貸館料収入を記録した。

・食体験がテーマとなる「まちのマイスター体験講座」などの実施については、コロナ禍により見送らざるを得なかったが、ふるさと探究講座や企画展記念講演会等の各種事業は、定員を絞るといった対策をとって実施し、多くの講座でほぼ定員を満たせた。各講座等の参加者からは充実した内容と好評であった。

・各企画展いずれも話題性のある展示で、新聞等に掲載されるなど注目を集めた。
「のぞいてみよう昔のくらし」展は、川崎市市民ミュージアム主催、大山街道ふるさと館共催により開催し、夏休みなど多くの小中学生、家族連れが訪れ 3,000 名を超える来場者を記録した。

・開館 30 周年記念企画展「大山街道と二子・溝口」は、大山街道と共に発展してきたこの地域のあゆみを振り返るもので、市民ミュージアムや日本民家園、高津小学校などの協力により、多数の貴重な資料を展示でき、3,500 名余りの来場者を記録した。

・公募によるイベントホールのギャラリー利用では、５月に「鉄道写真展」、８月に「天体写真展」が開催され、注目を集めた。

・自主事業で販売している書籍等の通信販売、貸室紹介･施設紹介･企画展紹介の動画を当館ホームページおよび YouTube に掲載するなどの取り組みを行い、コロナ禍ではあったが、利用者サービスの向上と館の広報に努めた。
・ふるさと探究講座や春のふるさと館まつりミニコンサートで、メールフォームによる申込を取り入れ、申し込みの利便性を向上することができた。
・防煙シャッター修繕工事（市費）、館内カメラ設備補修工事（市費）、事務室等空調機修繕(市費)、貸室以外の LED 化工事(市費)など、快適で安全な施設･設備の充実を図ることができた。
・初版から 10 年が経過した大山街道を歩くためのハンドブック「訪ねて楽しい大山街道」の地図や写真等を全面的にリニューアルした。前年度に職員が全行程を歩いて調査し、石造物等の現状を反映したもので 30 周年記念事業の一環として取り組み、注目を集めた。

＜子ども夢パーク＞指定管理期間：令和３年４月１日～令和８年３月３１日

令和４年度は第４期指定管理期間の２年目。認定 NPO 法人フリースペースたまりばとの共同運営事業体で管理・運営を行った。

令和４年度は、コロナ禍においても「子どもの居場所」でありつづけるために、昨年からの来場者数の傾向などを参考に、また子どもたちと話し合いながら、工夫を重ね対応した。

ア）施設利用状況

	４年度	３年度	２年度
施設利用者数	６８，３０９	６０,６７４	５３,７１７
団体利用件数	９９０	９７１	５８８
スタジオ利用者数	１，１６８	１,３５９	１,０４９

イ）事業実施状況

◆イベント事業	４年度	３年度	２年度
GWスペシャルあそぼうウイーク	１，７０９ (5日間)	中止	中止
あそぼうパン	中止	中止	中止
夢パまつり2022（7月18日）	１，３１１	中止	中止
夢パ誕生会（7月23日）	―	４１９	４８
KUJIROCK 2022			
SUMMER（7月30日）	３３	中止	中止
WINTER	中止	中止	中止
SPRING	中止	中止	中止
ゆるROCK	中止	２５	中止
こどもゆめ横丁2022（11月6日）	１,８８７	１,２６８	１,３６８
脱出ゲーム（横丁税の使い方の１つとして実施）	５０	―	―
クリスマスイベント（12月23日）	１２４	１９３	１４０
初夢！新春イベント（1月8日） ～餅つき、どんど焼き・書初め・昔あそび～	９２３	４６４	３１４

◆子どもの遊び・活動に関わる事業	４年度	３年度	２年度
きれいにし隊	１６	５７	４０
親子でもっとあそぼう会	３３６	１４５	２４１
おはなしおはなしパーク	１８４	１６９	１７１
畑の日	５９	３４	３３
ベーゴマの日（第４土曜日）	１５	７６	９８
スタジオ講習	６３	７０	４０
スタジオ会「サタデーナイトスタジオ」	１３８	８９	１４
おさがりバザール	３，６１８	３,７１４	１,９０２
「ふるさと」を歌おう	６７	１２６	１１８
メンテナンスの日	１０８	３０	４０
ゆるりであそぼう、話そう会	２２０	１０３	８８
金曜あそぼう会	１７１	１７２	３１９
合同見学会（全10回）	１８４	―	―

◆連携協働事業（子ども・市民・地域・行政等）	４年度	３年度	２年度
川崎市子ども会議	３３９	３５７	２７９
主催：支援委員会			
夢パークをつくりつづける会	１６８	１３９	１０１
所長講演会（12月3日）ZOOM参加含む	４５	４７	３８
大掃除大作戦（3月26日）	３５	５５	２０
主催：ちいくれん			
ちいくれん「あそぼうディ」（5月26日）	６５	１９	実施なし
主催：オレンジリボンたすきリレー実行委員会　※中継地点として参加			
オレンジリボンたすきリレー（10月23日）	２５※	実施なし	実施なし
主催：ゆるすぎプロジェクト			
杉板の貼り直し(2月12日)	8	9	―
かわさき子どもの権利の日事業			
子どもの権利に関する横断幕づくり(11月18～24日)			
かわさき子どもの権利の日のつどい(12月10日）への参加(出張ミニ夢パーク)			
高津区子ども子育てフェスタ(9月17日)への参加(出張ミニ夢パーク)			

◆自主事業	４年度	３年度	２年度
実習生等の受け入れ	4件９人	なし	2件１１人
子どもの遊びに関わる大人の養成基礎講座	中止	中止	中止
出張プレーパーク(スタッフ派遣)	1件２人	4件８人	5件６人

（成果・課題等）

・コロナ禍で制限していたことを見直し、その間で中止した、あるいは小規模化して実施してきた年間イベント（夢パまつり、こどもゆめ横丁、クリスマスイベント、新春イベント等）や日々の活動、子どもたちが「やりたい」と思ったことにチャレンジしやすい環境など、随分とコロナ前の状況を取り戻せた。

・毎年 11 月に開催する「こどもゆめ横丁」の開催に向けては、こどもゆめ横丁実行委員会(YTK)が４月から活動を始めた。中学生・高校生だけでなく小学生からの参加も増え、オブザーバーとして OB の参加もあった。また、青森の子ども会議と YTK によるオンライン会議も実施し、子どもたちの議論が交わされた。

・中高生と共にスタジオ会「サタデーナイトスタジオ(SNS)」を毎月開催した。参加者が着実に増加し、意見交換や交流の場となっている。また、７月の KUJIROCK でのライブ実施に向けて、経験の少ない現役高校生のために OB たちが KUJIROCK のおもしろさや、やり方を伝えに来てくれたこともあり、座席の配置等を検討することで観客を入れて開催することができた。

・フリースペースえんにおいても、昨年度に引き続きコロナ禍における子どもたちの学校外での育ち・学びを補償するために、オンラインを活用した活動を行った。

・夢パークには水シャワーしかなく、冬場に使うには寒いという課題があったが、市修繕により全天候広場「たいよう」のトイレが温水シャワールームへと改修され、10 月から供用を開始した。だんだんと周知され、シャワーの利用が増えてきたが、燃料費高騰の影響もあり、今後のガス・水道料への影響が懸念される。

（２）指定管理者応募申請に向けての取組（定款第４条第１項第４号）

川崎市の生涯学習・文化施設の指定管理者制度の導入に対応し、NPO 法人や民間事業者との共同運営事業体の構成を視野に指定管理者応募申請の検討を行った。

令和５年度に予定されている第５期大山街道ふるさと館の指定管理者募集への対応として、「大山街道ふるさと館事業検討委員会」を組織し、指定管理者応募申請に向けた検討を始めた。

３　生涯学習活動及び情報に関する運営管理受託事業（公３）

生涯学習に関する活動及び生涯学習に関する情報の提供を行うことで、川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図ることを目的とした事業を受託している。

（１）青少年育成事業（定款第４条第１項第５号）

①地域の寺子屋事業

ア）寺子屋先生養成講座の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部地域教育推進課）

	４年度	３年度	２年度
受講者合計	１８４	１９８	９１
開　　催	９期（全３６回）	９期（全３４回）	７期（全２６回）
延べ参加人数	５５４	５９７	２５８

実施状況

期	期間	回数	会　場	受講者数	延べ参加人数
１期	令和4年 6月1日(水)～ 6月22日(水)	4	プラザ大師	15	45
２期	令和4年 6月6日(月)～ 6月27日(月)	4	生涯学習プラザ	24	71
３期	令和4年 6月29日(水)～ 7月20日(水)	4	麻生市民館	26	69
４期	令和4年 8月31日(水)～ 9月21日(水)	4	高津市民館	24	83
５期	令和4年9月28日(水)～10月19日(水)	4	中原市民館	22	71
６期	令和4年11月8日(火)～11月29日(火)	4	宮前市民館	14	37
７期	令和4年11月30日(水)～12月21日(水)	4	生涯学習プラザ	30	85
８期	令和5年1月16日(月)～1月30日(月)	4	生田出張所	14	48
９期	令和5年2月3日(金)～2月17日(金)	4	幸市民館	15	45

イ）地域の寺子屋開設及び準備等の支援

令和４年度も、地域の寺子屋開設及び準備や運営等の相談が数件あったので、市教育委員会の担当へつないだ。

（２）生涯学習情報提供事業（定款第４条第１項第５号）

①生涯学習情報収集・提供事業業務の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課）

市内を中心とした「かわさきの講座・イベント情報」「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」の収集・整理・入力・提供および、生涯学習情報に関する相談受付業務を、川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課より受託している。

実績数についてはp.9を参照

（３）社会参加共生推進学習事業（定款第４条第１項第５号）

①社会人学級業務の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課）

様々な事情により十分に学習できなかった人や、もう一度学び直したいと考えている人が、地域社会の中で共に学び合い、より主体的に生きられるよう、中学校課程の学修領域で、国語、数学等、日常生活を送るために不可欠な基礎的知識と教養を学ぶ社会人学級を実施している。

教　　科：国語、数学
開 設 期 間：令和４年５月１７日(火)～令和５年３月３日(金)　※８月は休講
国語　毎週火曜日３０回
数学　毎週金曜日３０回

		４年度	３年度	２年度
受講者数		３７	５８	４０
	国語	１８	２７	２１
	数学	１９	３１	１９
延べ参加者数		６６５	９２９	４８４
	国語	３２６	５０６	２５１
	数学	３３９	４２３	２３３

（４）地域学校協働事業（定款第４条第１項第５号）

①学校支援センター業務の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課）

市内の各学校がより幅広く、多様な教育活動を展開できるよう、学校のニーズに合わせて地域人材をコーディネートするための学校支援センター業務を実施している。

生涯学習プラザに常駐する本部支援員が、学校からの電話相談に対応し、ボランティアの学校への訪問サポートを地域ボランティア支援員が担っている。また、学校支援ボランティア説明会を開催しボランティア登録者を拡充した。

社会における感染症対策が緩和されても令和４年度は学校からの相談は少ないまま推移していたが、年度後半で学校への個別ヒアリングを実施したところ相談が伸び、最終的には令和３年を大きく上回る相談対応件数となった。

	４年度	３年度	２年度
学校からの相談対応件数	４０	２８	２７

・学校支援ボランティア説明会 全３回

	４年度	３年度	２年度
延べ参加者数	２７	２３	４５

（成果・課題等）

・寺子屋先生養成講座については、プラザ・市民館以外も会場にして市内全区で実施した。今年度は、特に「中学校寺子屋先生養成講座」への関心が高く、多くの受講者が集まった。次年度も、市と連携しながら「地域の寺子屋事業」の運営を担う人材の確保につなげられるよう実施していきたい。

・生涯学習情報収集･提供事業については、市民の学習機会の拡大につながるよう幅広い学習情報の提供を行うため、市民館、図書館、博物館等の生涯学習関連施設、市内を中心とする関係団体、大学、民間教育機関などから情報を収集した。コロナ禍の影響が大きかった令和３年度より講座・イベント等の開催は徐々に増え、オンライン講座やオンラインと対面同時開催の講座・イベント情報を含め、財団のホームページ「講座・イベント情報」に学習情報を 2,527 件掲載した。

・「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」については、平成30年度登録の４６件について再登録のお知らせを郵送とメールで行い手続きを進めた。

・社会人学級業務については、令和４年度はコロナによる時間短縮授業もなく計画どおりの日程と時間で安定して開催することができた。

・学校支援センター業務については、年度当初の段階で学校からの相談件数が前年度と同様に低い水準で推移していたので、利用促進を図るため７月に「学校支援センターのお知らせ」をニュースレター形式で、学校教職員向けの掲示板システムを活用して配信した。さらに、個々の学校のボランティアの活動状況やニーズ等を聴きとるため、地域ボランティア支援員により小学校４３校、中学校１５校に対して個別ヒアリングを実施したところ、その後相談が増加した。なお、本事業は次年度以降市の直営による実施となる予定のため、これまでの実績については市に引き継ぐこととなる。

Ⅱ 収益事業

１　生涯学習に関する多彩な体験講座事業（収１）

令和４年度については、人数制限を緩和しながらも、新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、計画どおり実施した。

（１）スポーツ教室（定款第４条第１項第５号）

ア）スポーツ教室

市民が体力や健康状況に合わせたトレーニングやエクササイズ等に気軽に参加することで、健康な身体づくりと受講生同士の交流をめざし「健康・体力・仲間づくりスポーツ教室」を実施している。

	４年度	３年度	２年度
教　室　数	５４	５４	３６
受講者合計	１,６３３	１,４１７	８４２
延べ参加人数	１３,５９４	１２,３９９	６,８８５

実施状況

教室名	4年度			3年度			2年度		
	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数
ヨーガ	3	132	1,205	6	162	1,539	4	98	760
気功太極拳(火･水曜日)	－	－	－	6	197	1,861	4	98	943
気功太極拳 火曜日	3	126	1,209	－	－	－	－	－	－
気功太極拳 水曜日	3	128	1,261	－	－	－	－	－	－
体幹バランス	1	16	74	－	－	－	－	－	－
体の動き作り	1	4	23	－	－	－	－	－	－
ストレッチ健康体操	3	121	1,077	3	88	785	2	45	318
たのしいフラダンス	3	71	681	3	67	654	2	39	364
体幹 UP ストレッチ体操	3	130	1,199	3	120	1,157	2	40	357
エアロビクス	－	－	－	3	94	858	2	53	458
エアロビシェイプ	3	109	914	－	－	－	－	－	－
ピラティス(A)	3	80	627	3	75	613	2	55	406
ZUMBA	3	110	997	3	113	1,104	2	72	564
ZUMBA 2020	－	－	－	3	55	406	1	17	130
ピラティス(B)	3	72	598	3	62	546	2	48	344
筋力アップトレーニング	3	66	468	－	－	－	2	69	526
ストレッチ&ヨガ	3	125	1,056	3	107	923	2	64	481
ストレッチ&バレエ	－	－	－	－	－	－	1	15	133
おとなバレエ	3	64	615	3	71	622	2	35	332

ボクサ de エクサ	1	11	59	3	45	371	－	－	－
リンパと練功	2	73	430	－	－	－	－	－	－
りらっくすストレッチ	1	30	139	－	－	－	－	－	－
親子リトミック(ベビー)	3	46	283	3	57	331	2	28	218
親子リトミック(幼児)	3	60	388	3	56	358	2	37	302
こども体操	3	59	291	3	48	271	2	29	249

※親子リトミック（ベビー）（幼児）・こども体操は親子一組でカウント

イ）水泳教室

地域のスイミングスクールやスポーツクラブと連携し、泳ぎが苦手な小学生を対象に、子どもの泳力向上を図ることを目的とした水泳教室の開催にかかわる事業を実施した。

	４年度	３年度	２年度
定　　員	６，８９６	―	―
申　込　者　数	４，７２１	―	―
参加決定者数	２，６２６	―	―
延べ参加決定者数	４，２７６	―	―

（２）文化教室（定款第４条第１項第５号）

市民が手軽に趣味や生活技術等を学ぶことや受講生同士の交流をめざし、「キラリ文化教室」として実施している。

	４年度	３年度	２年度
受講者合計	３６４	３２０	２００
延べ参加人数	１,２６４	１,０６４	６８５

実施状況　※実施回数は、春期・秋期は各教室とも５回を基本とし、冬期は１回から５回とした。

春期　５月～７月

教室名	４年度		３年度		２年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室	18	73	－	－	中止	－
俳句入門	20	59	23	61	－	－
ﾒﾃﾞｨｶﾙﾊｰﾌﾞ&ｱﾛﾏﾃﾗﾋﾟｰ	13	62	16	75	中止	－
子育てに役立つ色彩心理	－	－	11	20	－	－
色えんぴつ画入門	17	62	16	75	中止	－
ステップアップ！色えんぴつ画	14	55	17	72	中止	－
ビールの世界へようこそ	－	－	13	38	中止	－
季節のﾌﾗﾜｰｱﾚﾝｼﾞﾒﾝﾄ	10	20	－	－	－	－

秋期　１０月～１２月

教室名	４年度		３年度		２年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室	20	82	－	－	－	－
切り絵教室	16	68	16	76	9	41
写真教室	－	－	－	－	10	48
ﾒﾃﾞｨｶﾙﾊｰﾌﾞ&ｱﾛﾏﾃﾗﾋﾟｰ	16	71	16	73	15	73
ワインを気軽に楽しむ	－	－	－	－	－	－
色えんぴつ画入門	15	59	16	69	16	72
季節のフラワーデザイン	13	24	－	－	－	－
チーズを気軽に楽しむ	16	75	16	76	16	74
金継ぎ入門	－	－	－	－	24	70
ステップアップ！色えんぴつ画	15	66	21	94	18	83
楽しい味噌作り	－	－	16	16	－	－
俳句入門	20	57	17	48	－	－

冬期　２月～３月

教室名	４年度		３年度		２年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室(5回)	21	90	－	－	－	－
色えんぴつ画入門(3回)	18	51	16	45	16	48
ﾒﾃﾞｨｶﾙﾊｰﾌﾞ&ｱﾛﾏﾃﾗﾋﾟｰ(3回)	18	51	12	35	13	39
俳句入門(3回)	20	55	20	60	－	－
片付け術(2回)	－	－	30	56	－	－
楽しい味噌作り(1回)	－	－	－	－	12	12
ｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟ！色えんぴつ画(3回)	16	44	19	50	23	69
カラーの使い方講座(2回)	－	－	－	－	28	56
はじめてのZoom(3回)	－	－	9	25	－	－
初めての薬膳(3回)	24	68	－	－	－	－
暮らしを彩る色彩講座(3回)	24	72	－	－	－	－

（３）陶芸教室（定款第４条第１項第５号）

市民が陶芸を通して作品に対する豊かな感性を磨くとともに、技術の習得や受講生同士の交流をめざし、広く受講生を募集する「陶芸教室」、陶芸教室修了生や作陶経験者を対象とする「陶芸『一般開放』」、初心者を対象とする「初心者陶芸教室」を実施している。

ア）「陶芸教室」水・土曜日（各コース全１２回を基本とする）

		４年度※	３年度※	２年度※
・手びねりコース（２コース×３期）	受講者数	１１８	１０７	５３
	延べ参加人数	１，０６２	９３６	６３６
・ろくろコース（２コース×３期）	受講者数	９３	８６	３８
	延べ参加人数	７８６	７６８	４５６

※令和2年度の1期（2コース）は新型コロナウイルス感染拡大により中止
※令和3･4年度は2期のみ全12回を6回に分割して実施

イ）「陶芸『一般開放』」木・金曜日（各コース全３回）

		４年度	３年度	２年度※
・手びねりコース（１６コース×２期）（１２コース×１期）	受講者数	２０８	２２０	１０２
	延べ参加人数	６２４	６６０	３０６
・ろくろコース（１６コース×２期）（１２コース×１期）	受講者数	３７０	３５６	２１６
	延べ参加人数	１，１１０	１，０６８	６４８

※令和2年度の1期（16コース）は新型コロナウイルス感染拡大により中止

ウ）「初心者陶芸教室」３教室実施（各教室全４回）

令和４年５月８日（日）～令和５年２月１２日（日）

	４年度	３年度	２年度
実施回数（教室数）	３	３	２
受講生数	４５	４３	２７
延べ参加人数	１８０	１７２	１３５

エ）「初心者電動ろくろ教室」１教室実施（全４回）

兼ねてより要望の多かった電動ろくろの基礎導入講座を、在籍受講生のみを対象に今年度より補習的な特別講座として実施

令和４年９月１１日（日）～令和４年１０月１６日（日）

	４年度	３年度	２年度
実施回数（教室数）	１	―	―
受講生数	１１	―	―
延べ参加人数	４４	―	―

（４）その他

①特別教室

文化・スポーツに関して、時代に即したトピックとなるテーマを取り上げ「特別教室」として学級・講座を開催している。

令和４年度については「子ども向けPC教室」を継続実施するとともに、新規に「ワイン、はじめの一歩」、「コーヒーの世界へようこそ」「リンパと練功」、初めての夜間講座として「俳句入門」を実施した。

ア）子ども向けPC教室「はじめてのプログラミング」
令和４年８月２日(火)・３日(水)

	４年度	３年度	２年度
参加者数	２０	１０	６

イ）ワイン、はじめの一歩（１回）
令和４年４月２１日（木）　参加者数１６人　延べ人数１６人

ウ）コーヒーの世界へようこそ（全３回）
令和４年６月９日（木）～６月２３日（木）　参加者数１６人　延べ人数４７人

エ）楽しい味噌作り（各１回）
令和４年１１月６日（日）・２７日（金）　参加者数１８人　延べ人数３６人

オ）ミニブリッジ教室（全３回）
令和４年５月１７日・２４日・３１日（火）　参加者数２３人　延べ人数６６人

カ）ウォーキングサッカー（全６回）
令和４年４月２２日、５月２０日・２７日、６月１０日・２４日、７月８日（金）
参加者数１３人　延べ人数５７人

キ）「リンパと練功」（全６回）
令和４年４月２１日、５月１９日、６月２日・１６日・３０日、７月７日（木）
参加者数４０人　延べ人数１９９人

ク）夜間講座・俳句入門（全３回）
令和５年１月２４日、２月７日・２１日（火）　参加者数１０人　延べ人数３０人

（成果・課題等）

・スポーツ教室については、令和３年度と同様にコロナ禍での開催となったが、感染防止対策を取りながら実施した結果、コロナ禍前の令和元年度の実績近くまで回復した。個々の講座において恒常的に参加者が少ない講座については見直しを図った。参加者が少ない新規講座については、継続しての実施は行わなかった。特別教室として実施した「リンパと練功」は応募が多く好評であったので、令和４年度の２期から通常講座として実施した。

・本年度初めて受託した水泳教室の開催にかかわる事業では、時期やスクールによって応募者数にばらつきがある。より多くの小学生が受講できるように工夫していくことが必要である。

・文化教室については、新型コロナウイルス感染防止対策のため中止していた「楽らく歌の教室」を再開し、ロビーコンサートでも歌声を披露してもらった。新教室「季節の薬膳」「暮らしを彩る色彩講座」では、定員を大きく上回る応募があり、受講生の関心の高さがうかがえた。
・「初心者陶芸教室」は今年度も受講希望者が多く、毎回２倍近い競争率となった。次年度は新型コロナウイルス感染防止対策の緩和に伴い、定員を増やすことで受講者の増加を図りたい。また、受講生の要望が多かった電動ろくろの導入講座を実施したところ、予想を上回る受講希望があった。習得が困難であるが故に敬遠されがちだった「陶芸教室ろくろコース」への新規受講生の増加にも効果があった。
・陶芸教室（水曜、土曜）についてもカリキュラムの工夫や情宣活動が功を奏し、安定した受講生を確保できている。次年度の受講希望者が多数に及んだ際には、初心者陶芸教室と同様に、定員数を上回る形式での開講も視野に入れて展開していきたい。
・特別教室について、「子ども向けPC教室」は、プログラミングの楽しさを実感できるよう日程を１日から２日に増やし、動くゲームづくりを行った。
「スポーツ教室」は、本講座にはない球技の講座として「ウォーキングサッカー」を実施し、現在はサークルとして定期的に活動を行っている。その他、本施設の利用が多いシニア層をターゲットにした「リンパと練功」を新たに実施した。
「文化教室」は、初めて開催した「夜間講座・俳句入門」において、寒い時期で天候が荒れた日もあったが、欠席者がなく受講生が大変熱心だった。

２　生涯学習関連施設職員研修事業（収２）

（１）児童健全育成事業（定款第４条第１項第５号）

①川崎市放課後子ども総合プラン職員資質向上研修事業の受託（こども未来局青少年支援室）

川崎市の生涯学習関連施設であるこども文化センター・わくわくプラザ等の職員の資質向上を目指した研修事業である。

令和４年度については、市から受託できなかった。

・実施期間：―

	４年度	３年度	２年度
延べ受講者数	―	１，９４３	１，１２４

（成果・課題等）

・令和３年度から一般競争入札に切り替わり、令和４年度も入札に参加したが受託できなかった。令和５年度も入札に参加し受託につなげたい。

Ⅲ その他の事業

１　財団職員研修

開催日	内　容	対　象	参加者数
4月　1日	生涯学習財団について (新規採用職員研修)	財団職員 (新規採用職員)	4
4月　1日	経理実務講習	財団職員	15
7月　7日	応急手当・普通救命講習	財団職員	11
7月　8日	青少年交流事業(サマーキャンプ) 引率者研修	財団職員(サマーキャンプ引率者)	11
8月26日	インボイス制度について	財団職員	17
12月19日	監査指摘事項に伴う事務手続きの 変更について	財団職員	17
2月28日	音響システム研修	財団職員	17
2月28日	ハラスメント防止研修	財団職員	17
2月28日	文書事務研修	財団職員	14

２　消防・防災訓練

（１）令和４年８月２６日(金)　９：００～１０：３０

①訓練種別　総合訓練
②訓練内容　ア　非常放送設備の取扱
　　イ　火元確認、初期消火
　　ウ　避難誘導
　　エ　救助
　　オ　連絡・通報
　　カ　非常持ち出し
　　キ　設備点検
　　ク　消防設備・消火器の取扱訓練

（２）令和５年２月２８日(火)　９：００～１０：３０

①訓練種別　総合訓練
②訓練内容　ア　非常放送設備の取扱
　　イ　火元確認
　　ウ　連絡・通報
　　エ　避難誘導
　　オ　救助・応急処置
　　カ　非常持ち出し
　　キ　設備の安全対策・点検

３　他の機関、団体が行う事業への協力

＜共催＞
（１）ミミケロ子育ておしゃべり広場

＜後援＞
（１）川崎市スポーツ指導者協議会 主管更新研修
（２）第 31 回体操フェスティバルかわさき 2022
（３）ゆりがおか児童合唱団創立 50 周年記念演奏会
（４）川崎市スポーツ指導者協議会「統合型地域スポーツ体験研修会」
（５）かわさき体操のつどい 2022
（６）2022-少年の祭典「ボレロ」-
（７）第 2 回元住吉ミュージック・フェスティバル
（８）第 10 回なかはらミュージカル
（９）体力フェア 2023

４　職員採用

採用日	職　　種	役　　職	採用者数		公募募集期間
			推薦	公募	
4 月 1 日	管理運営 嘱託職員	子ども夢パーク 担当室長	1	―	―
	一般 嘱託職員	事業推進室 事業推進係	1	―	―
		子ども夢パーク 嘱託職員(経理)	1	―	―
		大山街道ふるさと館 嘱託職員(学芸･広報)	―	1	令和 4 年 1 月 18 日～2 月 1 日

５　評議員会等の開催状況

	開催年月日	主な決議事項等
第１回 理事会	令和4年 5月25日	決議事項 ・令和３年度事業報告の承認について ・令和３年度決算に係る計算書類の承認について ・令和４年度定時評議員会の開催について その他 ・子どもの泳力向上プロジェクト事業の受託について
評議員会 (定時)	令和4年 6月21日	決議事項 ・令和３年度決算に係る貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について ・理事の選任について その他 ・消費税転嫁対策特別措置法に係る経済産業省の立入検査について
第２回 理事会	令和4年 6月21日	報告 ・令和４年度第１次収支補正予算の専決処分について ・消費税引上げに伴う差額分の支払いについて 決議事項 ・理事長(代表理事)の選定について ・常務理事(業務執行理事)の選定について
第３回 理事会	令和4年11月15日	報告 ・代表理事等の上半期職務執行状況報告について ・令和４年度第２次収支補正予算の専決処分について 決議事項 ・令和４年度生涯学習推進特定資産の一部取崩しについて その他 ・川崎市生涯学習財団ハラスメント防止に関する方針(案)について ・令和５年度役員業績評価の試行について
第４回 理事会	令和5年 3月20日	報告 ・代表理事等の下半期職務執行状況報告について 決議事項 ・令和５年度事業計画について ・令和５年度収支予算書について ・行政庁への定期提出書類『資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類』について ・川崎市生涯学習財団ハラスメント防止に関する方針の制定について その他 ・令和４年度財政援助団体等監査について ・役員業績評価について